

加茂川排水機場の増設ポンプ見学会を開催します

～ポンプの構造が見られるのは今しかありません～

概要

加茂川排水機場は、美濃加茂市と坂祝町を流れる加茂川が木曾川に合流する地点に設置されています。大雨による木曾川の水位上昇により、加茂川から木曾川への自然排水ができなくなった時、排水ポンプを運転し加茂川の水を木曾川へ強制的に排水する施設です。

加茂川排水機場はこれまで、3台のポンプ(合計排水量 15.0m³/s)が稼働してきましたが、今年度に2台のポンプを増設し、計画排水量 25.0m³/s の排水が可能となります。

現在、平成27年度に工場で製作されたポンプを排水機場に搬入し、順次据付作業を行っており、4号ポンプは据付が完了し、5号ポンプは据付前の状態です。ポンプの据付前と据付後の状況や構造を見ることができる、この機会に、地域の皆さんに見ていただくため「現地見学会」を開催します。

ポンプは、据付作業の後では床下になるため、据付前後の状況やポンプの構造が見られるのは今しかありません。

1. 日 時 平成28年7月22日(金) 14:00～16:00
2. 場 所 加茂川排水機場(加茂郡坂祝町酒倉)
3. 資 料 別紙のとおり(見学場所位置図、ポンプの概要等)
4. 見 学 者 美濃加茂市及び坂祝町の市町議会議員、市町職員ほか
5. 配 布 先 岐阜県政記者クラブ
6. 問合せ先 木曾川上流河川事務所 〒500-8801 岐阜市忠節町 5-1
副所長 竹田 達也
管理課長 中川 喜久
TEL:058-251-1325(管理課直通)

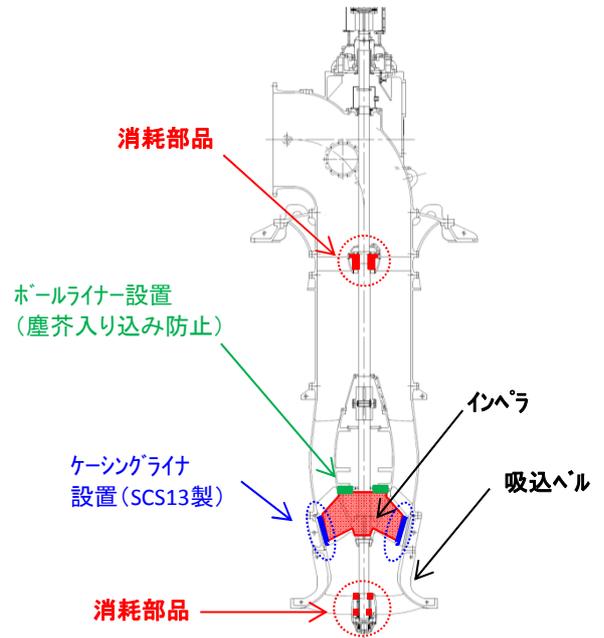


●加茂川排水機場 案内図



●ポンプの主な仕様

- ポンプ形式等
 - ・ポンプ口径：1,500mm 立軸斜流式
二床式（高比速度）
 - ・排水能力：5.0m³/s
 - ・ポンプの主要材料
 - ケーシング：FC250
 - ケーシングライナ：SCS13
 - 主軸：SUS403
 - 羽根車：SCS13
- 主原動機等
 - ・ディーゼルエンジン(440KW)
- 除塵設備
 - ・連続式自動除塵機（背面降下全面掻揚式）
 - ・除塵設備の主な材料
スクリーン、フレーム他：SUS304



●加茂川排水機場のポンプの特徴

今回、加茂川排水機場に増設するポンプは、設備の長寿命化及び維持管理費削減のため、新しい技術を導入し、製作しています。

消耗部品の交換を 現地 で可能な構造とする。
↓
維持管理費（整備費）の削減に寄与

楽々点検ポンプ構造 (NETIS登録技術)

<ケーシングライナ装着によるメリット>
吸込ベルとインペラの隙間が大きくなると、性能低下の原因となる。
FC製よりも腐食に強く、塗装の剥離の無い材料：SCS13製のケーシングライナを装着することで、隙間の拡大を防止、工場での分解整備の周期を延長することが可能。



工場にて製作が完了したポンプ